

No. 9

サナギから蝶に……

Butterfly Emerges from Chrysalis

《蝶》に例えるとすると、
いつかはサナギから蝶へ
—少年も少女も—
大きく羽根を広げる時が来るだろう

僕にしても、
サナギの時期がかなり長かったかもしれない
自分に何ができるというのか
人間は、本当は面倒くさがり屋な動物かもしれない

しかし、向上心も同時に兼ね備えている
怠惰な思いに負けてはいけない
基本的には、そういうことのような気がする
自分の道は自分で切り開くしかないのだから……

面倒くさがりの心は、よく言う言い訳は、
「なぜ、努力をしなければいけないのか」と、
その答えを、**本当はみんなわかっているのに**
なぜ、わからない振りをするのだろう

自分と他人は比べるものではなく、
本当に比べなければいけないのは、
「自分の向上心」と「現実」との差の部分にあるのだから
大きく羽根を広げて、飛び立つ日のために